2017年5月15日

北京事務所

**「一帯一路」国際会議に関する報道振り・出席したゲストたちの見方**

　5月14に開幕した「一帯一路」国際会議に関する中国主要メディアの報道振りを、会議に出席したゲストたちの見方を中心に紹介する。

●「一帯一路」国際会議における習近平主席の基調講演が、各国のゲストたちから高い評価を受ける（央視網、5月15日付）

 <http://news.sina.com.cn/w/2017-05-15/doc-ifyfecvz1343611.shtml>

* 習氏は講演で、このシステムが全ての人のものになるようにという主旨を明確に言及していて、これはこのシステムに関わる全地域にとっての大きなブループリントであり、世界銀行としてもとても喜んで受け入れたい想定である。

（世界銀行　ジム・ヨン・キム　グループ総裁）

* 「一帯一路」のような提案はアジア、欧州だけでなく、ほぼ全世界における大半の国を視野に入れているので、われわれも今回の提案に励まされ、尚且つこの提案に対して自信を与えられた。

（アフリカ連合　アマーニ・アブザード　インフラ・エネルギー委員　）

* 習氏はより速くより効率のいいグローバル貿易を実現するために必要である連動の重要性を強調しているが、これは今全世界が注目していることでもある。現在の世界経済には刺激が必要であり、エンジンを動かし続けるための油となるものが必要であることから、「一帯一路」は正に、今世界が最も必要としているものであると思う。

（WTO　ロベルト・アゼベド　事務局長）

* 「一帯一路」国際会議はグローバル規模の盛大なイベントであり、中・ロシアの両国関係及びロシアの発展、世界経済の発展に大きな意義を持ち、大きな促進作用があると思われるため、ロシア学界としてはこの会議をとても重要視している。このイベントをきっかけにロシアは今後の発展において、より「一体化」した視点で欧州・アジア各国との緊密な連携をとっていくことで、本当の意味のウィンウィンを実現し、それに従って世界経済も促進されていくと思う。

（ロシア科学アカデミー極東研究所　セルゲイ・ルジャニン　所長）

* イラン国営テレビは14日の昼間のゴールデン時間帯に、「一帯一路」の主催情報を報道し、習氏の開幕式基調講演をも注目するほか、今回の会議を従来のAPEC首脳会議とG２０首脳会合以来、経済分野で最大規模を持つ重要な会議であると報道した。

（イラン国営テレビ）